

天の一をよろしくお願いします！

皆様、こんにちは。

寒さも緩んでまいりましたが、お元気でご活躍のことと存じます。

さて私、天の一は4月3日告示、4月12日投開票の静岡県議会議員選挙に向けて全力で頑張っているところであります。

いま豊かなはずの静岡県で、県民は大きな不安に直面しています。全国を上回るペースで進む少子高齢化、経済や年金の先行きが不透明なままに広がる格差。高齢者や若者をはじめ多くの県民が、未来が見えない不安を胸に抱えています。これを座して見過ごすことは、政治家として人間としてどうしてもできない、これが今回の選挙に立候補することを決意した最も大きな要因です。

また最近、県民の間で、政治に対する無力感が募り、政治家に対する不信感、嫌悪感も顕著になっていきます。こういった風潮が蔓延していったら、日本、静岡県はどうなるのでしょうか。

「政治をあきらめるな」ということも、私を出馬へと突き動かした要因です。政治に期待はしない、誰が選ばれても同じ等々、言う人も増えていきます。明日の天気は変えられませんが、明日の政治は変えられます。ここであきらめてはいけません。そのことを実証するためにも、私は出馬することを決意しました。選挙は大事です。当選を目指す候補者にとって大事であるのはもちろんですが、選ぶ側の県民にとっても、選挙はとても大きな意味を持っています。「選挙のありかたが、その後の政治のありかたを決める」というのが、私の信条ですが、いま改めて、その感を深めています。

いい議員、政治家になるためには、いい選挙をしなければならぬ。「いい選挙」とは、県民一人ひとりが参加し、行動できる選挙のことと考えています。「いい選挙」は、参加した県民の意識と行動を変え、結果の如何にかかわらず、大きな自信につながり、目減りのしない財産になります。

これからも、皆様と一緒に静岡県、静岡市の未来のために、大いに語り、大いに汗を流したいと思っておりますので、引き続きご支援いただきます様よろしくお願ひ申し上げます。特に募区のご親戚ご友人にお声掛けいただければ幸甚でございます。

平成二十七年 三月 吉日